

コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)

Coca-Cola
BOTTTLERS JAPAN INC.

森と水から、未来を育てる



地域とともに守り、学び、次世代へつなぐ 「水源の森 ほうき」

大山工場の水源を守る、地域協働の森づくり

当社は、かけがえのない「水」を使用して事業を行う企業として、地域社会と協働し、持続可能な水資源の保全に取り組んでいます。

2007年、鳥取県・伯耆町と森林保全・管理協定を締結。大山工場の上流に位置する森林で、水源涵養と自然環境の保全を進めてきました。

コカ・コーラ ボトラーズジャパン
水源の森 ほうき



大山工場と
上流に位置する
「水源の森 ほうき」

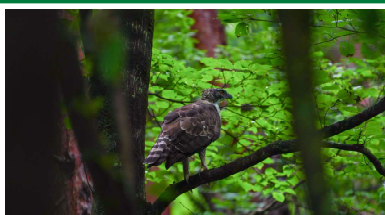
森を整え、生きものを守り、学びを広げる

森林保全



鳥取日野森林組合と連携し、間伐・枝打ち・下草刈りなどを実施。雨水を蓄え、豊かな水を育む健全な森林づくりを進めています。

生物多様性



動植物調査をもとに、希少種のモニタリングや外来種対策を推進。2025年には、地域生物多様性増進法に基づく自然共生サイトに認定されました。

環境教育



地域のみなさまや社員・家族が参加する自然体験イベントコカ・コーラ「森に学ぼう」プロジェクトを開催。林業体験や自然観察を通じて、水と森のつながりを学びます。

これからも、 地域とともに

協定を継続し、森林の適切な管理とモニタリングを重ねながら、水源涵養と生物多様性保全の両立をめざします。地域のみなさまと学び、行動する機会を広げ、豊かな森と水を次世代へつないでいきます。

《「とっとり共生の森」森林保全・管理協定の概要》

協定森林	伯耆町金屋谷 5.24ha（「水源の森ほうき」約425haの一部）
調印日	H19.6.4(10年)、H29.6.4(10年)
活動実績	森林保全、生物多様性保全（「水源の森ほうき」内の約45haがR7年度自然共生サイト認定、OECM登録）、環境教育（活動回数延べ15回、参加者数延べ855人）



2007年 協定締結